

概況〔8月～10月の動き〕

緩やかながら持ち直しの動きが見られる

鉱工業生産指数（8月）、大口電力使用量（9月）、通関輸出額（9月）でみた生産活動は緩やかな持ち直しの動きが続いている。大型小売店の総販売額（9月 前年比全店ベース）は4カ月連続で前年を上回った。乗用車の販売台数（10月 軽自動車を含む）は補助金制度終了の影響が大きく14カ月振りに前年を下回った。住宅着工総戸数（9月）は前年比3カ月連続で増加するも水準は極めて低い。雇用動向は依然厳しいが（有効求人倍率9月:0.46倍）、雇用保険受給者数は前年比減少傾向。公共工事（9月 保証対象請負総額）は前年比5カ月連続で減少。企業倒産件数（9月）は17カ月連続で1ケタ台に落ち着いている。

一部で持ち直しの動きが続くが、景況は依然として厳しい。 （黒木）